

多言語資料に関するアンケート集計結果

問1) 全員にお伺いします。

日本語以外の図書資料について、目録業務の経験がおありですか。

- a. ある 15  
b. ない 1 問5へ進んでください

問2) 問1で「ある」と答えたかたにお伺いします。

それはなに語の資料ですか。以下のものに を付けてください。(複数回答)

- ・ドイツ語 11 ・フランス語 12 ・スペイン語 5 ・イタリア語 3 ・ロシア語 10  
・ラテン語 2 ・ギリシャ語 1 ・中国語 11 ・韓国語 7 ・アラビア語 2  
・その他 ( サンスクリット、オスマントルコ語、チェコ語 ) ・不明

問3) 引き続き、問1で「ある」と答えたかたにお伺いします。

整理する時に苦労した言語(文字・文法など)があれば、お書きください。

問2に挙げたもの以外で、「手がけようとしたが、ダメだった」というものでも構いません。

(例)韓国語辞書が引けない、ドイツ語ヒゲ文字の解説、ロシア語責任表示の格変化など

全体的に:品詞の区別、姓・名の区別、大文字・小文字、どれが固有名詞か、どれがPTBLか、  
そもそもなに語なのか

ドイツ語:単語の区切り、語尾変化、辞書の引き方、ヒゲ文字解説

ロシア語:文法、翻字、タイトルの判別、責任表示の格変化、NCにデータがない

中国語:文法、ピンイン

韓国語:文字、辞書が引けない、入力

アラビア語:単語の区切り、翻字

サンスクリット:文字、文法

チェコ語:辞書がなかった

問4) 問3のような状況下で、実際にどんな方法で整理しましたか。

「院生に手伝ってもらった」「こんなツールを参照した」「このサイトを利用した」など、

思い出せる範囲で結構ですのでお書きください。

複数言語あって方法も異なる場合、言語別にお答えいただければ幸いです。

全体的に:言語熟達者にアドバイスを求める、参考書(洋書目録の作りかた)電子辞書、  
Google、翻訳Alta vista、CATの類似レコード、オンライン辞書

ドイツ語:ハイブリッドアクセス独和辞典(web free)、

ヒゲ文字対応表サイト参照

ドイツ関係の日本の図書館からメールで指摘あり

フランス語:国立図書館 OPAC

ロシア語:NISSOのHP、国立図書館のHP、教員の指摘

中国語:文字コード表、e漢字、ネット上辞書、ピンイン変換ツール、繁体字 簡体字変換ページ

韓国語:国立図書館のOPAC、ハングルキーボード表参照(韓流ファンサイト内)

サンスクリット:購入した教員に質問

問5) 皆様個人の目録整理経験とは別に、皆様の図書館で多言語資料の受入はされていますか。

( 今後、皆様がそれを整理する可能性/しなければならない恐れ… )

また、それはなに語の資料ですか。お書きください。

ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語、韓国語、アラビア語

それ以外

北欧・中欧・東欧諸語、東南アジア言語(タイ語など)、中央アジア言語、サンスクリット、和漢古典籍

10月21日にお願いしたアンケートの集計結果です。お忙しいところ、ご協力ありがとうございました。